

南三陸町

みなみさんりくちょう

南三陸町は、宮城県の北東沿岸部に位置し、町境は分水嶺に囲まれているため、南三陸の山に降った雨は町内の川、里を伝い最後は志津川湾に流れ込みます。森、里、海に恵まれ、共生している町が南三陸町です。

世界で唯一の国際認証ダブル取得

東日本大震災の教訓から、必要なものができる限り地域内で賄えるよう町内の資源を生かしたまちづくりを復興の一つの柱としました。平成27年度には森林国際認証(FSC)を取得。

カキ養殖でも日本初となる水産養殖国際認証(ASC)を取得し、世界唯一の国際認証ダブル取得の町となりました。

また、平成30年度には、多様な自然環境が広がり、さまざまな種類の生



ラムサール条約に登録された志津川湾



道の駅「さんさん南三陸」



令和3年4月末現在
人口:12,322人
世帯数:4,480世帯
☎南三陸町企画課
☎0226(46)1371

物が生息する志津川湾がラムサール条約湿地に登録されました。

道の駅「さんさん南三陸」

現在、志津川市街地に南三陸さんさん商店街を含む、道の駅「さんさん南三陸」を整備しています。

新設される複合施設には、町民の被災体験などを基に防災を学べる震災伝承館や交通ターミナル、観光交流施設が入り、敷地の広さは県内有数の規模となります。

町の新たな顔となり、賑わいの拠点となる道の駅は、令和4年春のオープンを目指しています。

大衡村

おおひらむら



大衡村PR大使「ひら麻呂」

咲き誇るヤマユリ

『昭和万葉の森』では、毎年7月初旬から自生のヤマユリが咲き始め、見頃を迎える7月中旬には約2万本が咲き誇り、森全体がヤマユリの甘い香りに包まれます。

また、園内には『万葉集』に詠まれた草木を中心に約520種類の植物が自生・植栽されており、散策路に立つ48基の歌碑をたどりながら散策することができます。

大自然に囲まれアウトドアライフを満喫

「宮城の自然百選」にも選ばれている『牛野ダム湖畔自然公園』には山頂まで1500メートルの達居森遊歩道が整備されており、気軽にハイキングを楽しむことができます。

隣接する『牛野ダムキャンプ場』にはテントサイトや炊事場、トイレなどが整備されており、キャンプや芋煮会などを楽しむ人たちにぎ



令和3年4月末現在
人口:5,829人
世帯数:2,109世帯
☎大衡村企画財政課
☎022(341)8510

わいませ。

四季折々の大自然を満喫できる大衡村へぜひお越しください。



達居森と牛野ダム湖畔自然公園



昭和万葉の森のヤマユリ